

キャンプごっこをしたよ！

R7・7・8（火）佐藤 菜摘

毎年この時期になると、テントが登場し、子どもの遊び場として人気です。どんなふう遊ぶのか見てみると、それぞれいろいろなことを考えながら、友達と協力し合い、キャンプごっこが始まりました。「なるほど！こんな風に遊ぶのもいいね」「～を持ってきたら、もっと楽しいかも」など、会話を弾ませながら、楽しそうな子ども達。



俊介くんは、なかよしルームから魚釣りセットをもって来て、魚を泳がせようと、池を作り始めました。キャンプだからこの魚をたくさん釣って、焼いて食べるそうです。友達も集まり、みんな真剣に魚を釣っていました。



上手上手！
その調子！

魚釣りやってみたい！

ひよこ組のすずかちゃんも仲間入りすると、優しく釣り方を教えてくれ、うまく釣れると「すごいね！その調子！」と褒め励ましていました。みんな優しいね。

テント内はこんな感じ



いろいろなアイデアを出しながら遊びをすすめ、とても楽しい時間となりました。歌花ちゃんは、キャンプが好きで、湖で泳いだ経験を友達に伝え、浮き輪（フラフープ）をつけて、泳ぐ真似をして遊んでいました。保育士も子どもと一緒に遊び、楽しさを共有できて、キャンプ気分を味わわせてもらいました。子どもの様子に応じて必要な物を用意したことで、遊びの幅が広がったようです。